

病 院 局

〔要求の基本的な考え方〕

- 1 救急医療やがん医療などの充実や地域医療機関との連携を推進し、地域に必要とされる質の高い医療の提供を図ります。
- 2 収入の確保や費用の節減等、より一層の経営努力を行い、病院事業の安定的な経営の維持を目指します。

〔病院事業会計〕（平成26年度予算）

○予算要求総額	28,713 百万円
（25年度予算額	27,746 百万円）
前年度比	+967 百万円 3.5%増
○収益的収入	24,283 百万円
収益的支出	25,272 百万円
差引	▲989 百万円
単年度実質収支	536 百万円

総合周産期母子医療センターの運営	1,554 百万円〔医療センター〕
救命救急センター等の運営	2,259 百万円〔八幡病院〕

主 要 事 業

八幡病院の建替え

現在、新八幡病院の基本計画の策定作業を進めています。平成26年度は、基本計画をもとに事業の進捗を図ります。

医療センターの将来像の検討

少子高齢化の進展、疾病構造や患者ニーズの変化などに対応した病院づくりを行うため、医療センターの将来像の調査・研究に取り組みます。

周産期母子医療の充実

医療センターに併設している総合周産期母子医療センターの運営により、ハイリスクな分娩や高度な治療を要する新生児などへの医療の提供を行うとともに、高度化する医療に対応するため医療機器などの更新を行います。

救急・小児救急医療の充実

八幡病院に併設している、救命救急センターや小児救急センターの運営により、外傷・心疾患など重篤な患者や小児患者への救急医療の提供を行うとともに、高度化する医療に対応するため医療機器等の更新を行います。

がん医療などの充実

地域の医療ニーズに応え、高度で質の高い医療を提供するため、血管造影撮影システムなどの高度医療機器の更新や手術室の充実を図ります。

地域医療連携の推進

診療所などの地域の医療機関への訪問活動、医療連携会や市民公開講座の開催などを通して、医療連携先を充実し、より多くの人に、質の高い医療を提供します。

市立医療センター（小倉北区馬借）



市立八幡病院（八幡東区西本町）

